

作成日	令和7年9月24日
議員名	肥後 孝俊

事業No.	440・195		
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について) イベント開催時には一時的な賑わいが見られるが、そもそもの商店街のあり方が市民にとって変化しているのではないかと。廃業を選ぶ事業者が増えている。 (予算規模について) 支援を受けないで、繁盛している店。支援を受けても繁盛しない店。結局、人の問題なので、予算は現状維持で。

■改善・提案内容

ここに来たい。といわれるお店は、条件不利地でも賑わっている。良いモデルを一つずつ増やす目的で予算化されたい。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 月 日

議員名 村木 勝也

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
商業支援事業補助金については継続での申請もある。より有利な補助金への変更等による申請取下げもあり、当初予算額と決算額には乖離があるが、創業者のサポートを充実させる観点から引き続き必要な事業である。また、この事業とは別に手厚い創業セミナーも継続中であり、現行予算は必要と考える。
事業の支援を受けて各商店街で行われているイベントは、市民ニーズを満たしていて満足度は高いようであった。しかし、一部商店街のイベントでは、地元住民のボランティア活動支援と材料提供が無償で行われており事業実績と申請額に乖離が見受けられた。
一部改善すべき点は見受けられるが、商業活性化、にぎわい創出の観点は生かされており、若者や子供連れの参加が生み出していることは評価に値すると判断する。
(予算規模について)
イベント開催のみならず、人流を生み出し商店街の活性化につながるよう事業内容は現行どおり、そして予算規模は現状維持で見守りたい。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

前向きな商店街への支援も引き続き必要であるが、商店街の安全確保や景観保護などにも補助金を活用できるよう運用を検討されたい。
商店街活性化に向けたイベント等の開催について、人材が足りないなどの市民要望とともに、人材不足で開催できない状況も見受けられる。足りないものには物品費も含まれるであろうが、要望のある人材については、高校生や大学生を巻き込んだ人材プールのようなものを創設し派遣する制度の構築を検討されたい。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年 9月22日
議員名	大谷 学

事業No.	440		
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		○現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について) 賑わい創出の観点は一定の成果を生じているため

(予算規模について) 現状を維持し継続を必要とするため

■改善・提案内容

高校生や大学生などの若年層を巻き込んだ取組を検討されたい。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年	月	日
議員名	沖田真治		

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
市民交流や一時的な賑わい創出につながっている、一方で商店街の業態の変化や小売店店舗の減少など、商店街を取り巻く環境は変化しており事業の効果が十分に発揮されにくい状況にあることを踏まえ現状維持と考える。

(予算規模について) 商店街活性化支援事業補助金の見直し。必要に応じた縮小。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日

令和7年9月22日

議員名

村武 まゆみ

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		○現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
商業支援事業補助金は創業者支援や商店街活性化に効果があり、イベントも市民ニーズを満たし評価できる。一部に改善点はあるが、にぎわい創出や若者・子育て世帯の参加促進につながっており、事業内容・予算は現行維持が適当と判断される。

(予算規模について) 適当であると思う。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

商店街支援は、安全確保や景観保護への活用も検討が必要である。イベント開催では人材不足が課題となっており、高校生や大学生を活用した人材プール制度の創設など、人材派遣の仕組みづくりが求められる。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年	月	日
議員名	川上 幾雄		

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		○現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

支援を活かして商店街では各種のイベントが行われていることは、ヒアリング等で明らかとなったが、開催に寄与する人材が不足しているようで、人材不足は、開催意志はあっても実行できない状況を生んでいる。その他の事業についても満足な成果が上がっているとは言い難い状況であるが、人材不足を解消する方策を検討されることをもって、事業内容・予算規模とも現状維持としたい。

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年 月 日
議員名	柳楽 真智子

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
目標には達していないが、廃業が増えている状況において商業活性化に繋がる一定の成果が見られることから現行通りとした。

(予算規模について)
現状維持で良い。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 9 月 22日
議員名 串崎 利行

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

現行どおり。

(予算規模について)

現状維持。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

商店街が賑やかになる為にも、執行率100%目指すべき。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年9月22日
議員名	小川 稔宏

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
様々な努力にもかかわらず効果が見えにくい現状がある。

(予算規模について) 商店街の自主性、主体性に期待し現状維持。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

商店街の活性化に関しては全国の地方都市共通の課題であり、抜本的な戦略の検討が必要と思われる。

作成日

令和7年 9月 18日

議員名

上野 茂

事業No.	440			
事業名	浜田市商業活性化支援事業			
担当課	商工労働課 事業支援係	所管委員会	産業建設委員会	

■ 議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 （区分の説明）	廃止	要改善		☐ 現行どおり
	（事業を廃止もしくは凍結）	（事業の内容や手法に改善や見直しが必要）		（事業の内容や手法はおおむね現行どおり）
予算規模 の評価 （区分の説明）	廃止	縮小	☒ 現状維持	拡充
	（予算はゼロ）	（予算は縮小）	（予算は現状維持）	（予算は拡大）

■ 評価判定に至った理由

（事業内容について）大手業者が進出するなか、廃業される方も増え商店街の賑わいも薄れている。大学生を巻き込みイベントなど実施することで商店街の宣伝になり少しは賑わいが戻るのではないかと思います。

（予算規模について）現状維持で

■ 改善・提案内容

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 10月22日

議員名 布施 賢司

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

特に問題はない。

(予算規模について)

現状で良い。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年9月22日
議員名	岡本 正友

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について) 一支援制度は商業者、創業者にとって有効どあり意義が大きい。しかし執行率が7割程度にとどまっており十分活用されていない。人材不足や景気の動向があるにせよ補助金の存在が商業者に十分周知されていない事は大きな課題。商店街は生き残りをかけて前向きに経営努力を続けており補助制度を活用できればさらに活性化につながる。 (予算規模について) 一現状の予算規模ではニーズに比べて十分とは言えない。特に商店街の共同事業や新規創業支援は地域経済の持続性を左右する重要な投資である。したがって補助金額の増額や対象事業の拡充を検討することが望ましい。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。
1・補助制度の周知徹底 2・補助対象、内容の柔軟化 3・商店街活性化の持続

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 9月 24日

議員名 芦谷 英夫

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	○要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
当初予算比44%執行率が示すように、事業の実効が上がっていないと見受けられる。商工団体、関係組合などと連携し、改めて事業の制度設計を行い事業を進めること

(予算規模について) 了

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

了

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年 9 月 日
議員名	永見 利久

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	○要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
イベントの開催は、賑わい創出につながっており事業内容は評価する。

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

賑わい創出に向けたイベント開催は、市民の声の取り入れの検討が必要。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 月 日
議員名 佐々木 豊治

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		○現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年9月19日
議員名

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

創業者のサポートをさせる観点から継続が必要な事業である。

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年	月	日
議員名	西田 清久		

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		○現行とおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

事業内容、予算規模現状どおりで良い

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日

令和7年9月22日

議員名

川神 裕司

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
 創業者のサポートを充実させる観点から本事業の必要性は認める。地元商店街のスタッフの努力や取組姿勢には一定の評価ができる。しかしながら、商店街イベントの実施に関して人的要因でうまく開催できていないケースもあるのではないかな。

(予算規模について)
 商店街の熱意や可能性を期待して現行の予算で様子を見るのが順当ではないかな。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

地元には県立大学や看護学校等、人材確保の機会もあり、積極的に若者との連携を模索して事業展開を進めていくべきだと考える。

議員事務事業評価シート

作成日

令和7年9月24

議員名

牛尾 昭

事業No.	当No. 440、実No. 195	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	浜田市商業活性化支援事業		
担当課	商工労働課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小		拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

よくやっている。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

そのままでいい。